



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月5日

会社名 株式会社 神奈川銀行  
 コード番号 非上場 (URL <https://www.kanagawabank.co.jp>)  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 近藤 和明  
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部主計室長 (氏名) 宮田 新悟 (TEL)045(261)2641  
 四半期報告書提出予定日 - 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 特定取引勘定設置の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,156	1.8	485	19.1	347	8.1
2022年3月期第1四半期	2,117	6.9	407	57.7	321	83.4

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 37百万円(91.3%) 2022年3月期第1四半期 427百万円(1.2%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期第1四半期	77	75	67	87
2022年3月期第1四半期	72	01	69	47

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		
2023年3月期第1四半期	567,502		27,384		4.8
2022年3月期	552,705		27,476		4.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 27,384百万円 2022年3月期 27,476百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年3月期	-	25 00	-	25 00	50 00	
2023年3月期	-					
2023年3月期(予想)		25 00	-	25 00	50 00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	500	20.3	300	26.8	67 28
通期	1,000	23.3	600	31.9	134 57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - 以外の会計方針の変更 : 無
  - 会計上の見積りの変更 : 無
  - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	4,474,900株	2022年3月期	4,474,900株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	16,656株	2022年3月期	16,656株
期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	4,458,244株	2022年3月期1Q	4,458,537株

### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

監査法人による四半期レビューは実施しておりません。

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考)

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下の通りであります。

	年間配当金					配当金総額 (合計)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
2022年3月期	円 銭 -	円 銭 90 00	円 銭 -	円 銭 90 00	円 銭 180 00	百万円 36
2023年3月期	-					
2023年3月期(予想)		90 00	-	90 00	180 00	36

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	3~4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	4
(継続企業の前提に関する注記)	4
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	4
(会計方針の変更)	4
(追加情報)	4
3. 補足情報	5
(1) 2023年3月期第1四半期累計期間損益状況(単体)	5
(2) 銀行法に基づく開示債権及び金融再生法開示債権の状況(単体)	6
(3) 自己資本比率(国内基準・連結)	6
(4) 時価のある有価証券の評価差額(単体)	6
(5) 預金、貸出金の残高(単体)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結経営成績につきましては、経常収益は21億56百万円（前年同四半期は21億17百万円）、経常利益は4億85百万円（前年同四半期は4億7百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億47百万円（前年同四半期は3億21百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、預金は、前連結会計年度末残高比153億56百万円増加して、当第1四半期連結会計期間末残高は4,963億21百万円となりました。貸出金は、前連結会計年度末残高比16億84百万円増加して、当第1四半期連結会計期間末残高は3,847億75百万円となりました。

純資産額は、前連結会計年度末残高比92百万円減少して、当第1四半期連結会計期間末残高は273億84百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日に公表しております第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	59,165	75,057
買入金銭債権	83	83
有価証券	99,458	99,748
貸出金	383,091	384,775
外国為替	121	118
その他資産	8,843	5,906
有形固定資産	4,285	4,201
無形固定資産	27	27
繰延税金資産	-	56
支払承諾見返	256	211
貸倒引当金	2,629	2,684
<b>資産の部合計</b>	<b>552,705</b>	<b>567,502</b>
<b>負債の部</b>		
預金	480,965	496,321
借入金	40,100	39,900
その他負債	2,710	2,665
賞与引当金	128	32
退職給付に係る負債	452	452
睡眠預金払戻損失引当金	27	27
繰延税金負債	79	-
再評価に係る繰延税金負債	507	507
支払承諾	256	211
<b>負債の部合計</b>	<b>525,229</b>	<b>540,118</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	6,191	6,191
資本剰余金	5,101	5,101
利益剰余金	13,607	13,825
自己株式	62	62
株主資本合計	24,837	25,055
その他有価証券評価差額金	1,511	1,207
土地再評価差額金	975	975
退職給付に係る調整累計額	150	145
その他の包括利益累計額合計	2,638	2,328
<b>純資産の部合計</b>	<b>27,476</b>	<b>27,384</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>552,705</b>	<b>567,502</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
経常収益	2,117	2,156
資金運用収益	1,766	1,801
(うち貸出金利息)	1,576	1,579
(うち有価証券利息配当金)	181	208
役務取引等収益	281	321
その他業務収益	16	28
その他経常収益	51	5
経常費用	1,709	1,670
資金調達費用	37	29
(うち預金利息)	36	28
役務取引等費用	100	89
その他業務費用	28	25
営業経費	1,530	1,467
その他経常費用	12	58
経常利益	407	485
特別損失	0	0
固定資産処分損	0	0
税金等調整前四半期純利益	407	485
法人税、住民税及び事業税	101	139
法人税等調整額	15	1
法人税等合計	86	138
四半期純利益	321	347
親会社株主に帰属する四半期純利益	321	347

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益	321	347
その他の包括利益	106	309
その他有価証券評価差額金	110	303
退職給付に係る調整額	4	5
四半期包括利益	427	37
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	427	37

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号令和3年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

### 3. 補足情報

当行の2023年3月期第1四半期(2022年4月1日から2022年6月30日まで)における四半期決算について、お知らせします。

#### (1) 2023年3月期第1四半期累計期間損益状況(単体)

(単位：百万円)

	当四半期(A) (2023年3月期 第1四半期)	前年同四半期(B) (2022年3月期 第1四半期)	比較 (A)-(B)
業務粗利益	2,006	1,899	107
資金利益	1,772	1,729	43
役務取引等利益	231	181	50
その他業務利益	3	11	14
経費 ( ) (除く臨時処理分)	1,477	1,533	56
うち人件費 ( )	752	784	32
うち物件費 ( )	627	650	23
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	529	365	164
コア業務純益(5勘定戻を除く。)	516	366	150
コア業務純益(投資信託解約損益を除く。)	502	366	136
一般貸倒引当金繰入額( )	29	-	29
業務純益(一般貸倒引当金繰入後)	499	365	134
臨時損益	14	46	60
不良債権処理額( )	25	-	25
個別貸倒引当金繰入額( )	25	-	25
株式等損益	-	2	2
株式等売却益	-	2	2
貸倒引当金戻入益	-	46	46
償却債権取立益	2	0	2
その他の臨時損益	7	2	9
経常利益	484	411	73
特別損益	0	0	0
税引前四半期純利益	484	411	73
法人税、住民税及び事業税 (法人税等調整額を含む)( )	138	86	52
四半期(当期)純利益	346	325	21
与関係費用 + - -	52	46	98

2023年3月期  
予想  
(12ヵ月間)

1,000

600

(2) 銀行法に基づく開示債権及び金融再生法開示債権の状況 (単体)

(単位: 百万円)

(参考) (単位: 百万円)

		2022年6月末		2021年6月末		2022年3月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	4,847		4,000		4,797	
	要管理債権	414		1,262		236	
	三月以上延滞債権	204		29		26	
	貸出条件緩和債権	209		1,233		210	
	小計 (A)	7,149		7,601		6,910	
正常債権	377,997		377,787		376,579		
合計 (総と信残高) (B)	385,146		385,388		383,490		
総と信残高に占める割合 (A) ÷ (B)	1.86%		1.97%		1.80%		

(3) 自己資本比率 (国内基準・連結)

「自己資本比率 (国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし、自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (平成18年金融庁告示第19号)」に定められた算式に基づき算出しております。

	2022年6月末	2022年3月末
1. 連結自己資本比率 (%)	9.75	9.55
2. 連結における自己資本の額 (百万円)	25,686	25,314
3. リスク・アセットの額 (百万円)	263,391	264,995

(4) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

(単位: 百万円)

(参考)

(単位: 百万円)

	2022年6月末				2021年6月末				2022年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	98,894	1,674	2,772	1,097	94,292	2,886	3,240	353	98,605	2,111	2,972	861
株式	7,105	1,532	1,760	227	6,301	1,274	1,507	233	7,067	1,505	1,791	285
債券	86,055	468	866	397	82,943	1,406	1,415	9	85,468	756	1,002	245
その他	5,733	326	145	472	5,047	205	316	110	6,069	151	178	330

(注) 当四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、当四半期末時点の帳簿価額 (償却原価法適用、減損処理後) と時価との差額を計上しております。

(単位: 百万円)

(参考)

(単位: 百万円)

	2022年6月末				2021年6月末				2022年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(5) 預金、貸出金の残高 (単体)

(単位: 百万円)

	2022年6月末			2021年6月末	2022年3月末
		2021年6月末比	2022年3月末比		
貸出金末残	384,775	201	1,684	384,976	383,091
貸出金平残	384,700	2,258	1,421	386,958	386,121
預金末残	496,341	3,261	15,356	499,602	480,985
うち個人	351,991	3,574	2,234	348,417	349,757
うち法人	144,349	6,835	13,121	151,184	131,228
預金平残	495,903	4,314	3,466	500,217	499,369